

千坂福祉だより No.56

令和 3年3月31日発行
千坂地区社会福祉協議会

じぶんの町を
良くするしくみ。



◆赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金のご協力ありがとうございました。

10月	校下23町会より(赤い羽根募金)	A募金	623,600円
10月	法人、商店、事業所等	B募金	347,300円
11月	歳末たすけあい募金	C募金	996,761円
合 計			1,967,661円

◇令和2年10月1日～12月31日までに寄せられた募金額は上記のとおりです。地域の皆様の温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。お寄せいただきました募金は、石川県共同募金会に送金し、翌年度に千坂地区社会福祉協議会に地域助成金として配分されて、地域のお年寄りや子ども、障害者等を支援する福祉事業に役立てられています。

◇◇主な配分事業、団体◇◇

要支援者歳末見舞金、敬老会、子育てサロンたんちくらぶ、老人クラブ連合会、千坂児童館、千坂こども園、少年連盟、ひとり親の会、手をつなぐ親の会、校下婦人会ボランティア

令和2年度事業報告

◆千坂地区社会福祉協議会 第37回通常総会報告

令和2年5月8日(金) 第37回通常総会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面審議といたしました。《審議議案》として、令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・予算(案)、役員(案)を提案し、役員・理事より5月20日までに案件確認書の返信がありました。定員70名の内66名承諾、4名未提出で承諾書数が2/3以上に達し総会は成立しました。

また、『千坂地区地域福祉活動計画2020年～2024年』の5ヶ年計画を策定しました。

地域の身近な福祉相談窓口の開設

千坂地区社会福祉協議会 地域の身近な福祉相談窓口

- 受付は、金沢市立千坂児童館に「地域の身近な福祉相談窓口」があります。
〒920-0002 金沢市千木1丁目235 電話 076-258-3969
 - 相談の受付 窓口受付日時 火・水・金曜日の午前10時～12時
窓口では受付のみを行い、相談は下記の相談員が引き継ぎご連絡いたします。
相談員① 福島 恵子 電話 080-3701-9861
相談員② 蓑輪 勇紀雄 電話 090-7741-5718
- ☆面談希望の場合は、窓口時間内に千坂児童館図書室で相談できます。
☆相談者のプライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

◇ 敬老お祝い品を 1,239名(75歳以上の高齢者) に贈呈

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、毎年皆さまが楽しみにしていたテルメ金沢での『干坂地区 敬老の集い』は中止となりました。代替りの事業として敬老お祝い品を75歳以上の高齢者1,239名にエコバッグを贈呈いたしました。

◇ 『まごころ弁当』の配食

令和2年11月23日(月・祝)平成25年度より始まった『まごころ弁当』の配食は毎年好評で、干坂校下婦人会ボランティアの皆さんが早朝より心を込めて手作りした郷土料理の「みたま」の黒豆入りご飯をひとり暮らし高齢者(70歳以上)202名にお届けしましたところ、とても懐かしいとの感想が寄せられました。

◇ 『福梅』の配布

令和2年12月26日(土)担当の民生委員が年末の友愛訪問を兼ねてひとり暮らし高齢者(70歳以上)228名にお正月用のお菓子『福梅』と干坂児童館の子どもたちからのメッセージカードをお届けしました。

◇ 春のお彼岸『おはぎ』の配布

令和3年3月20日(土・祝)春のお彼岸に『おはぎ』を、民生委員がひとり暮らし高齢者(70歳以上)227名にお届けしました。

【まちぐるみ見守り活動研修会】

◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した地域住民等による福祉活動・ボランティア活動の進め方(全国社会福祉協議会)

◇ 新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～

令和2年8月1日(土)まちぐるみ福祉推進員、民生委員に資料を配布 (日本赤十字社)

◇ まちぐるみバス研修会・DVD視聴

令和2年11月19日(木)まちぐるみ福祉推進員、民生委員21名で10月に新設された『能美ふるさとミュージアム』を見学しました。バス車内でDVDによる研修会として、高齢者の人権、日常の中の人権を視聴しました。

◇ 認知症サポーター養成講座

令和3年2月6日(土)民生委員23名を対象に認知症養成講座がありました。講師はデイサービスほやね城北 管理者 田中 栄一氏 認知症サポーターは、認知症について正しい知識と理解を持ち、偏見を持たず、認知症の人やその家族に対して温かい目で見守り、認知症の人が住み慣れた地域で安心して住み続けられる応援者となることです。

☆☆ 認知症クイズ ☆☆

これって老化現象？ それとも認知症の現象？

1. 話している相手の名前を忘れていて後から思い出す
2. 冷蔵庫から財布が出てくるなど、探し物が意外なところから出てくる
3. 作った料理を忘れていて、食卓に出さない
4. 料理を自分で作ったのに、作ったことを忘れる
5. 知らないところに行くと、道がわからなくなる
6. 真夏なのに、コートを着て出かける

